



今、そして明日

3/10の卒業式は、予期せぬ新型コロナウイルスの影響により、在校生・来賓不在・保護者1名の参加、且つ短縮内容での履行となりました。最悪の場合「中止」の選択肢もある中、市もぎりぎりの決断だったと思います。ことの発端になった去る2/27(木)の安倍首相の「休校要請」を受け、伊丹市では3/3(火)より一斉休校が決定となりました。三年生の先生方は、このまま卒業式が出来ない可能性を懸念して、校長先生へ直談判を行い、翌2/28(金)の5・6時限の卒業式の練習時間を利用し、模擬卒業式を行うことにしたそうです。三年担当の先生方と卒業生だけの「卒業式」です。ある先生は急遽明け方までかかって、卒業生の三年間の歩みをつづったスライドを作成してくださいました。(しかも卒業生181名が必ず1度は写っているように名簿とにらめっこしながら制作されたとの事でした、2/28(金)の手作り卒業式は最も心のこもった感動の卒業式だったようで「涙・涙・涙」に包まれていたようです。先生方には感謝の気持ちを伝えたいと思います。本当にありがとうございました。

西中学校に限らず伊丹市内の小中学校には、若い先生方が多くいらっしゃいますが、西中学校の先生方はこの三年間で、目の色の深みが増している方、その経験から自信を持てるようになり、良い顔つきになってきた方、笑顔がどんどん素敵になってきている方等、先生方も成長の証を見せてくれています。若い＝経験不足と考えると不安なところを感じてしまうこともあるかもしれませんが、それを補っているパワーを感じています。新入生の皆さん、保護者の皆様、西中ではこの様に愛と情熱を感じることが出来ます。PTAを通じて(決して執行部や委員だけがPTAではなく、すべての保護者・教職員(会員)がPTAです)更に西中学校を良い学校にできるように共に頑張ってください！

早いもので、新学期が始まり一ヶ月が過ぎますが、子どもたちが登校して新しいクラスに馴染む日は、少し先のことになりそうです。新型コロナウイルス感染症の影響により、いろいろな予定が変更され、今後のことがわかりにくい状況が続いていますが、私たち保護者も今出来ることを考え、子どもたちが安心して一歩前へ歩き出せるように、見守っていききたいと思います。

さて、例年でしたら新役員で新たな活動をスタートする時期となりますが、現状では学級委員の選出をすることだけでなく、新旧委員総会・定期総会といった、規約に沿った形での活動のスタートが出来そうにありません。そこで、平成31年(令和元年)度の活動報告並びに会計報告、新役員・顧問・会計監査の紹介及び令和2年度活動方針案・会計予算案についてを、通常の定期総会に代えまして、書面での審議をお願いすることといたします。

つきましては、後日配布させていただきます、総会議案書をご確認いただき、質問等がございましたら、書面にてご返送いただきますようお願いいたします。詳細につきましては、総会議案書と一緒に配布いたします、「令和2年度PTA総会(書面審議)のご案内」をご覧ください。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



◆◆◆ お 願 い ◆◆◆

西中PTAは、会員の皆さまよりPTA会費(年2000円)をいただいて活動しています。会費は、学校の校納金とともに銀行引き落としにて徴収させていただいております。残高不足の場合には、再度引き落としをさせていただきます。二度の引き落としでも残高不足の際には、別途現金徴収をさせていただくこととなり、事務手続きが発生します。スムーズな事務処理が出来ますよう、会員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

◆◆◆ 学級委員の選出について ◆◆◆

新型コロナウイルス感染症の影響がなくなり、落ち着いてくるまでの当面の間は、学級委員の選出は行わないこととし、今後の活動につきましては、詳細が決まりましたら、その都度ご案内をさせていただきます。

また、今後開催される行事等によっては、多数の皆様のお手伝いが必要になることもあるかもしれません。その際にはお声かけさせていただきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

終わりに・・・ 昨年15年の節目を迎えた活動“シャキッ”とする週間のあいさつ運動は、伊丹市第二次家庭教育推進三ヵ年計画事業の中にある、すこやかネット事業の共同実践の一つ「心も体もシャキッとする運動」の一環として取り組んできました。



あいさつ運動を始めた当時の西中学校は、子どもたちの間では小さいざこざが絶えず、学校でのルールが守られていない様子が見られるなど、今の西中学校の様子とは少し違っていたようです。“シャキッ”と新聞の創刊号発行当初の記事にも、子どもたちの健全育成を切に願う文面や、未成年者の喫煙が何故ダメなのかなどが掲載されていて、当時の子どもたちの様子を想像することが出来ます。

「親(大人)がもっとシャキッとしなくてはいけない！」という思いから立ち上げられた活動ですが、継続して取り組まれるには大変なご苦労があったのではないかと感じます。

ちなみにこの挿絵は、活動を始めたころ子どもたちから募集して生まれた、“シャキッ”とする週間のシンボルマークだそうです。

すこやかネット事業は終了となりましたが、このシンボルマークのように、背筋をピシッと伸ばして、これからは毎日をシャキッとした姿勢で過ごしたいと思います。

平成31年(令和元年)度のPTA執行部役員が発行する最後の「シャキッ」と新聞となりました。一年間ありがとうございました。次号からは新年度メンバーでの発行となります。新しい「シャキッ」と新聞をお楽しみに！

一年間、本当にありがとうございました。